

## インフルエンザの感染経路

### 飛沫感染

インフルエンザウイルス感染者の咳やくしゃみから飛び散ったウイルスを含んだ唾液や鼻水が原因です。1回のくしゃみで約200万個、1回の咳で約10万個ものウイルスが周囲に飛散すると言われています。これにより半径1~2メートル以内にいる人は、飛び散ったウイルスを鼻や口から吸いこみ感染する可能性があります。インフルエンザウイルスが長時間感染力を保ちやすい環境とは 閉め切った部屋、室温が低い、空気が乾燥している等です。

### 接触感染

くしゃみや咳で口を押えた手にはインフルエンザウイルスを大量に含む分泌物が付着します。すぐに石けん等で洗い流せると良いのですが、ウイルスが付いた手でドアノブや電車やバスのつり革などを触ってしまうこともあるでしょう。それを非感染者が触れ、ウイルスの付いた手で物を食べたり口や鼻に触れたりすることで感染します。



## インフルエンザ予防接種

実施期間 10月1日~12月末まで

公費★2300円（横浜市に住民登録のある65歳以上の方）  
任意★4000円（上記以外の方）

❗ ワクチンの在庫がなくなり次第終了となります

当院ではコロナワクチン後は2週間以上あけて接種をお願いします

### 潜伏期間

1~4日とされています。個人差はありますが平均すると2日程度です。

### 予防方法・対策

手洗い、うがい（マスク）、ワクチン接種、室内ではこまめな換気を行い、加湿器などを使用し湿度を上げましょう。普段から健康管理（日頃より十分な睡眠とバランスのよい食事での免疫力を高めておくこと）を心がけましょう。重症化を予防するためには、インフルエンザワクチンの効果が期待されています。

## 内視鏡スタッフ一同より



### 内視鏡検査日

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	×	×	◎	◎	◎	×

○⇒胃カメラ ◎⇒大腸カメラ（胃カメラ要相談）

胃がん検診可能日（火・水・木の午前）

胃がん検診のご予約はお電話でお願いします

 045-581-2211

## 病院から白い煙が！

### これって火事？

右の写真は、MRI 装置の「クエンチ」という現象が発生した様子です。

MRI は日本語で磁気共鳴画像といって非常に強い磁石と電波を利用して体の断面を撮像する検査です。この強い磁石によって作られる磁場を維持するためには装置の中に入っているコイルを冷却する必要があります。

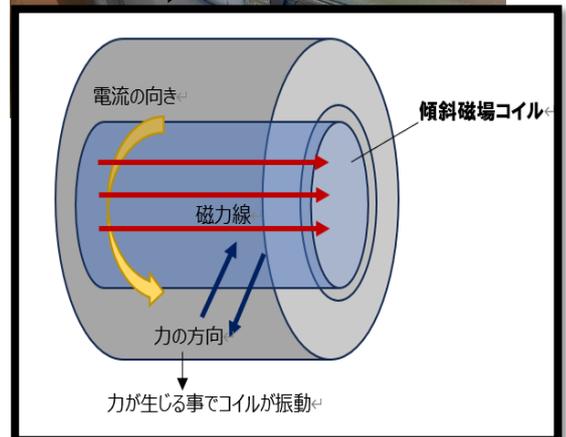
コイルの冷却のために沸点 $-269^{\circ}\text{C}$ の液体ヘリウムが利用されています。クエンチとは、何らかの原因で液体ヘリウムが急速に蒸発しヘリウムガスに気化する現象のことです。気化したヘリウムガスは約 700 倍に膨張し、ダクトから屋外に噴出されます。噴出した白い煙が一見火災のように見えますが、火災ではありませんのでご安心ください。



画像：出水総合医療センターホームページより引用

## MRI ってどんな検査？～Q & A～

- Q. MRI と CT はどう違うの？  
A. 画像を得る手段が異なります。  
MRI：大きな磁石による強い磁場と電波を利用  
CT：X 線を利用  
→ MRI は放射線による被ばくがありません。
- Q. 検査時間はどれくらい？  
A. 20～30 分程度です。
- Q. どうして大きな音が鳴るの？  
A. 装置の中にある傾斜磁場コイルという部品に電流を流すと力が生じてコイルが振動します。この振動により大きな音が発生します。
- Q. 脳ドッグを受けてみたいのですが。  
A. 当院では「スマート脳ドッグ」を実施しています。平和病院ホームページから web 予約可能です😊



外来のご案内→検診案内→



こちらをクリック！



患者様にとって、いつも優しく、誠実であること

医療法人  
平和会

平和病院



045-581-2211



045-581-7651



〒230-0017 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾中台29-1

<https://www.heiwakai.com/>